

南・北大東村を訪問 知事視察広聴

北大東村
5/27.28



交流会で村民の方々と談笑する知事

廃棄物処理場うふあがり
クリーンセンターを視察



島のお年寄りと一緒に踊る知事



北大東小中学校の児童生徒と記念撮影

この後の村主催による交流会は、子ども達や婦人会による伝統芸能も披露され、知事も遅い時間まで村民と交流し記念撮影も受けた。

村からは六項目、一般の方からも三項目の要望が出されました。知事は、情報通信分野における格差是正について、「今後、民間放送事業者や国及び南・北大東両村と連携を図りながら検討していきたい」と答えました。

概要説明を受けた後、早速、広聴会を開きました。飛行機の遅れで予定時刻より一時間以上も過ぎていたにも関わらず、会場は仕事を終えた村民の方々の熱気に包まれていました。



広聴会では会場からも多くの要望が出された



子ども達とメインディッシュのピザトーストを囲んで

行方など、終始くつろいだ雰囲気でした。翌二十八日は、台風の影響による雨模様の中、知事は保健・福祉センターを訪れ、デイサービスを

この後の北大東小中学校では、幼稚園児の歌声に迎えられ、大城校長や生徒会長の鬼塚君から歓迎の言葉を受けました。子ども達から「難しい仕事が終わったらどんな気持ちですか」と聞かれ、知事は「いつも難しい仕事ばかりで終わりがありませんが、家に帰ると(妻の)顔を見てにっこり笑って、難しい仕事はすべて忘れる」と笑顔で答えていました。

限られた時間ではありましたが、多くの島の方々と出会い、語り合うことのできた視察広聴でした。

稲嶺知事は、去る5月27日から28日にかけて、南大東村と北大東村を訪問。両村の小中学校を訪れたほか、南大東村では15年ぶり、北大東村では14年ぶりとなる広聴会を開催し、多くの村民と意見を交換し、地元の方々から盛大な歓迎を受けました。



世界最大級の掘り込み式漁港を視察

南大東村
5/27

最初に、南大東村を訪問した稲嶺知事は、南大東空港で照屋林明村長をはじめ多くの村民の出迎えを受けた後、無人島だった島に開拓の第一歩を記した上陸記念碑や島の今後の発展の鍵となる世界最大級の掘り込み式漁港、南大東漁港を視察しました。南大東小中学校では、かわいい幼稚園児に囲まれた野村校長らの出迎えを受け、小中学生によるプラスバンド演奏で始まった歓迎会では、八丈島から伝わった大東太鼓や島



校門で出迎えてくれた幼稚園児たち

の開拓の歴史を紹介する紙芝居が披露されました。島の伝統がしっかりと受け継がれていることに、知事も感心した様子でした。また、南・北大東村では沖縄本島からのテレビ放送が受信できないため、給食会の席上で子ども達から「どうしてポケモンが見られないの。」との質問も飛び出しました。広聴会では、村から四項目の要望がありました。知事は、「南大東村は、フロンティア・スピリットあふれる先人たちが開拓した歴史があり、厳しい自然環境にあっても、サトウキビを中心とした産業の着実な発展を遂げるなど、その開拓精神は今日でも変わることなく受け継がれている」とあいさつしました。

短い時間ではありましたが、南大東村での視察広聴を終えた知事一行は、出迎える時と同じように、多くの方々から見送られ、北大東村へと向かいました。

手作りの紙芝居で島の歴史を紹介



15年ぶりの広聴会であいさつする知事



給食会で子ども達の質問に答える知事



南大東小中学校の児童生徒と記念撮影